

1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること
(施行規則第22条の6第1号関係)

【教員養成に対する理念・構想など】

芝浦工業大学の建学の理念として「我等の生活の中に科学の解け込んだ現代文化の諸相を教材とし、社会の一員たる個人に社会的活動の意義を体得させる特色ある教育を行い、以って社会に貢献する」という実学志向の理念を有しています。本学の教職課程における教員養成も、大学の基本理念と伝統のもとに、社会において信頼と尊敬を獲得しうる教師の育成とともに工学専門教育を基礎に数理科学に優れた豊かな教育的実践能力の育成を理念としています。本学の特質を生かした教員養成の取り組みを通し、社会的使命の一つとして、その責任を果たしたいと考えています。

本学の教職課程は、全学組織である教職支援室のもと、以下の事項に重点を置いた人材育成を目指しています。

1. 教員養成の目的

- (1) 専門教育の修得に必要な基礎学力とより幅の広い人間教育に重点化した共通教養教育や学際・境界領域分野の思考・方法・総合化能力の修得カリキュラムなどにより基礎学力を身につけた、創造力豊かな教育的人材の育成
- (2) 優れた専門的知識と技能を基礎に、個性豊かな実践的指導力を育てるため、豊富な演習や実験、実習、体験型の総合学習など多様な教育指導を取り入れた、「生きる力」を育てる学校現場が抱える課題に対応した実践的指導力の育成
- (3) 人間の成長や発達にかかわる教職の特質を自覚させ、学生生活を通して教職への愛着や誇りを涵養し、教育や生徒指導のあり方などに関する適切な理解を促し、進んでボランティア活動や社会貢献を志向する態度の育成

2. 教職課程を修了し免許取得時に達成すべき目標

- (1) 技術者及び科学者が社会に負っている責任を理解し、高いコミュニケーション能力を有する社会に貢献する職業人として高い倫理観と規範意識に基づき行動できる。
- (2) 教員としての職責や義務の自覚のもと、保護者や地域の関係者との良好な人間関係の重要性を理解し、目的や状況に応じた適切な言動を取ることができる。
- (3) 生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解し、適切な指導を行うことができる。
- (4) 生徒との間に信頼関係を築き、学級集団を把握して、規律ある学級経営を行うことができる。
- (5) 学習指導や授業計画に関する基本的知識と技能を修得し、生徒に応じた教材・教具を活用した授業を行うことができる。
- (6) 数学、自然科学及び情報技術に関する基礎的知識と理工学の専門知識に基づき、幅広い領域の知識との融合により、問題解決に応用できる。
- (7) 専門的知識と技能を基礎に、教員としての実践的指導力を発展させることができる。

以上

2. 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関する事（施行規則第22条の6第2号関係）

【教員の養成に係わる授業科目・担当教員の一覧】

<工学部>

区分	授業科目名	担当教員	
教育の基礎的 理解に関する科目	教育原論	谷田川ルミ 木田竜太郎	非常勤講師
	教育の近現代史	田中友佳子 木田竜太郎	非常勤講師
	教職論	牧下英世	
	教育社会学	谷田川ルミ	
	教育心理学	岡田佳子	
	特別支援教育論	岡田佳子	
	教育課程論	谷田川ルミ	
道徳、総合的な学 習の時間の指導 法及び生徒指導、 教育相談などに 関する科目	道徳の理論及び指導法	田中友佳子 福島博子	非常勤講師 非常勤講師
	総合的な学習の時間の指導法	阿久津利明	非常勤講師
	特別活動の指導法	阿久津利明	非常勤講師
	教育の方法及び技術	中村佐里	非常勤講師
	教育における ICT 活用	中村佐里	非常勤講師
	生徒・進路指導論	谷田川ルミ	
教育実践に関す る科目	事前・事後指導	牧下英世・谷田川ルミ・岡田佳子	
	教育実習1	奥田宏志・田中友佳子	
	教育実習2	(左記科目は上記5名で担当)	
	教職実践演習(中・高)		
大学が独自に設 定する科目	人間関係論	岡田佳子	
教科及び教科の 指導法に関する 科目	数学科指導法1・2・3・4	牧下英世	
	理科指導法1・2・3・4	奥田宏志	
	工業科指導法1・2	安田倫巳	非常勤講師
	情報科指導法1・2	神藤健朗	非常勤講師
	職業指導	安田倫巳	非常勤講師

<システム理工学部>

区分	授業科目名	担当教員	
教育の基礎的理 解に関する科目	教育原論 教育の近現代史 教職論 教育社会学 教育心理学 特別支援教育論 教育課程論	田中友佳子 田中友佳子 奥田宏志 谷田川ルミ 岡田佳子 岡田佳子 谷田川ルミ	
道徳、総合的な学 習の時間の指導 法及び生徒指導、 教育相談などに 関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 教育における ICT 活用 生徒・進路指導論 教育相談論	田中友佳子 阿久津利明 阿久津利明 中村佐里 中村佐里 高原史郎 岡田佳子	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師
教育実践に関す る科目	事前・事後指導 教育実習1・教育実習2 教職実践演習(中・高)	奥田宏志・田中友佳子 牧下英世・谷田川ルミ・岡田佳子 (左記科目は上記5名で担当)	
大学が独自に設 定する科目	人間関係論	岡田佳子	
教科及び教科の 指導法に関する 科目	数学科指導法1・2・3・4 理科指導法1・2・3・4 工業科指導法1・2 情報科指導法1・2 職業指導	牧下英世 高村真彦 島上直人 奥田宏志 安田倫巳 神藤健朗 安田倫巳	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師

<デザイン工学部>

区分	授業科目名	担当教員	
教育の基礎的理 解に関する科目	教育原論	谷田川ルミ 田中友佳子 木田竜太郎	非常勤講師
	教育の近現代史	田中友佳子 木田竜太郎	
	教職論	牧下英世	非常勤講師
	教育社会学	谷田川ルミ	
	教育心理学	岡田佳子	
	特別支援教育論	岡田佳子	
	教育課程論	谷田川ルミ	
道徳、総合的な学 習の時間の指導 法及び生徒指導、 教育相談などに 関する科目	道徳の理論及び指導法	田中友佳子 福島 博子	非常勤講師
	総合的な学習の時間の指導法	阿久津利明	非常勤講師
	特別活動の指導法	阿久津利明	非常勤講師
	教育の方法及び技術	中村佐里	非常勤講師
	教育における ICT 活用	中村佐里	非常勤講師
	生徒・進路指導論	谷田川ルミ	
教育実践に関す る科目	事前・事後指導	牧下英世・谷田川ルミ・岡田佳子	
	教育実習 1	奥田宏志・田中友佳子	
	教育実習 2	(左記科目は上記 5 名で担当)	
	教職実践演習 (中・高)		
大学が独自に設 定する科目	人間関係論	岡田佳子	
教科及び教科の 指導法に関する 科目	工業科指導法 1・2	安田倫巳	非常勤講師
	職業指導	安田倫巳	非常勤講師

【教員の養成に係わる科目を担当する教員数（2023年5月1日現在）】

<工学部>

専任教員数 152名

非常勤講師数 151名

<システム理工学部>

専任教員数 75名

非常勤講師数 73名

<デザイン工学部>

専任教員数 40名

非常勤講師数 37名

<大学院 理工学研究科>

専任教員数 153名

非常勤講師数 5名

※教員数（2023年5月1日現在）

https://www.shibaura-it.ac.jp/about/info/faculty_number.html

【研究者情報】

※<http://resea.shibaura-it.ac.jp/>

3. 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること
(第3号関係)

【教員の養成に係わる授業科目・担当教員の一覧】

<工学部>

区分	授業科目名	担当教員	
教育の基礎的理論に関する科目	教育原論	谷田川ルミ 木田竜太郎	非常勤講師
	教育の近現代史	田中友佳子 木田竜太郎	非常勤講師
	教職論	牧下英世	
	教育社会学	谷田川ルミ	
	教育心理学	岡田佳子	
	特別支援教育論	岡田佳子	
	教育課程論	谷田川ルミ	
道徳、総合的な学習の時間の指導法及び生徒指導、教育相談などに関する科目	道徳の理論及び指導法	田中友佳子 福島博子	非常勤講師
	総合的な学習の時間の指導法	阿久津利明	非常勤講師
	特別活動の指導法	阿久津利明	非常勤講師
	教育の方法及び技術	中村佐里	非常勤講師
	教育における ICT 活用	中村佐里	非常勤講師
	生徒・進路指導論 教育相談論	谷田川ルミ 岡田佳子	
教育実践に関する科目	事前・事後指導 教育実習1 教育実習2 教職実践演習(中・高)	牧下英世・谷田川ルミ・岡田佳子 奥田宏志・田中友佳子 (左記科目は上記5名で担当)	
大学が独自に設定する科目	人間関係論	岡田佳子	
教科及び教科の指導法に関する科	数学科指導法1・2・3・4	牧下英世	
	理科学指導法1・2・3・4	奥田宏志	
	工業科指導法1・2	安田倫巳	非常勤講師
	情報科指導法1・2	神藤健朗	非常勤講師
	職業指導	安田倫巳	非常勤講師

<システム理工学部>

区分	授業科目名	担当教員	
教育の基礎的理 解に関する科目	教育原論 教育の近現代史 教職論 教育社会学 教育心理学 特別支援教育論 教育課程論	田中友佳子 田中友佳子 奥田宏志 谷田川ルミ 岡田佳子 岡田佳子 谷田川ルミ	
道徳、総合的な学 習の時間の指導 法及び生徒指導、 教育相談などに 関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 教育における ICT 活用 生徒・進路指導論 教育相談論	田中友佳子 阿久津利明 阿久津利明 中村佐里 中村佐里 高原史郎 岡田佳子	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師
教育実践に関す る科目	事前・事後指導 教育実習 1・教育実習 2 教職実践演習（中・高）	奥田宏志・田中友佳子 牧下英世・谷田川ルミ・岡田佳子 （左記科目は上記 5 名で担当）	
大学が独自に設 定する科目	人間関係論	岡田佳子	
教科及び教科の 指導法に関する 科	数学科指導法 1・2・3・4 理科指導法 1・2・3・4 工業科指導法 1・2 情報科指導法 1・2 職業指導	牧下英世 高村真彦 島上直人 奥田宏志 安田倫巳 神藤健朗 安田倫巳	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師

<デザイン工学部>

区分	授業科目名	担当教員	
教育の基礎的理 解に関する科目	教育原論 教育の近現代史 教職論	谷田川ルミ 田中友佳子 木田竜太郎 田中友佳子 木田竜太郎 牧下英世	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師

	教育社会学 教育心理学 特別支援教育論 教育課程論	谷田川ルミ 岡田佳子 岡田佳子 谷田川ルミ	
道徳、総合的な学習の時間の指導法及び生徒指導、教育相談などに関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 教育における ICT 活用 生徒・進路指導論 教育相談論	田中友佳子 福島博子 阿久津利明 阿久津利明 中村佐里 中村佐里 谷田川ルミ 岡田佳子	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師
教育実践に関する科目	事前・事後指導 教育実習 1 教育実習 2 教職実践演習（中・高）	牧下英世・谷田川ルミ・岡田佳子 奥田宏志・田中友佳子 （左記科目は上記 5 名で担当）	
大学が独自に設定する科目	人間関係論	岡田佳子	
教科及び教科の指導法に関する科目	工業科指導法 1・2 職業指導	安田倫巳 安田倫巳	非常勤講師 非常勤講師

【取得可能な教育職員免許】

https://www.shibaura-it.ac.jp/career_support/education_course/

【学事予定、時間割り】

<http://timetable.sic.shibaura-it.ac.jp/>

https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/school_calendar/

【シラバス検索】

<http://syllabus.sic.shibaura-it.ac.jp/index.html,ja>

【履修ガイド】

https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/class/class.html

以上

4. 卒業者の教員免許状の取得の状況に関すること（施行規則第22条の6第4号関係）

<工学部>

年度（卒業年）	学科	数学（一種）		理科（一種）		工業（一種）	情報（一種）	計	教員免許取得者数の実数*
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				
2016年度（2017年卒業）	機械工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	機械機能工学科	0	0	—	—	1	—	1	1
	材料工学科	2	2	—	—	1	—	5	2
	応用化学科	—	—	9	9	0	—	18	9
	電気工学科	0	0	—	—	1	—	1	1
	電子工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	通信工学科	1	1	—	—	2	0	4	2
	情報工学科	3	3	—	—	1	2	9	4
	土木工学科	0	0	—	—	2	—	2	2
2017年度（2018年卒業）	建築学科	0	0	—	—	2	—	2	2
	建築工学科	2	2	—	—	3	—	7	3
	機械工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	機械機能工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	材料工学科	0	1	—	—	2	—	3	3
	応用化学科	—	—	14	15	0	—	29	15
	電気工学科	1	1	—	—	1	—	3	1
	電子工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	通信工学科	4	4	—	—	4	1	13	5
2018年度（2019年卒業）	情報工学科	1	1	—	—	0	1	3	1
	土木工学科	0	0	—	—	1	—	1	1
	建築学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	建築工学科	0	0	—	—	4	—	4	4
	機械工学科	1	1	—	—	1	—	3	1
	機械機能工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	材料工学科	0	0	—	—	1	—	1	1
	応用化学科	—	—	6	6	3	—	15	6
	電気工学科	1	1	—	—	1	—	3	1
2019年度（2020年卒業）	電子工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	通信工学科	2	2	—	—	4	5	13	5
	情報工学科	1	1	—	—	0	0	2	1
	土木工学科	1	1	—	—	1	—	3	1
	建築学科	1	1	—	—	1	—	3	1
	建築工学科	0	0	—	—	1	—	1	1
	機械工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	機械機能工学科	2	2	—	—	0	—	4	2
	材料工学科	2	2	—	—	3	—	7	4
2020年度（2021年卒業）	応用化学科	—	—	3	3	1	—	7	3
	電気工学科	0	0	—	—	1	—	1	1
	電子工学科	1	1	—	—	4	—	6	4
	通信工学科	2	2	—	—	1	1	6	2
	情報工学科	1	1	—	—	0	1	3	1
	土木工学科	1	2	—	—	1	—	4	3
	建築学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	建築工学科	2	2	—	—	3	—	7	3
	機械工学科	0	0	—	—	3	—	3	3
2021年度（2022年卒業）	機械機能工学科	2	2	—	—	2	—	6	2
	材料工学科	2	2	—	—	7	—	11	7
	応用化学科	—	—	6	7	2	—	15	7
	電気工学科	1	1	—	—	3	—	5	3
	電子工学科	2	2	—	—	2	—	6	2
	通信工学科	2	2	—	—	3	2	9	3
	情報工学科	3	3	—	—	3	4	13	4
	土木工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	機械工学科	0	0	—	—	1	—	1	1
2022年度（2023年卒業）	機械機能工学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	材料工学科	1	1	—	1	3	—	6	3
	応用化学科	—	—	9	9	3	—	21	9
	電気工学科	3	3	—	—	2	—	8	4
	電子工学科	3	3	—	—	1	—	7	2
	情報通信工学科	1	2	—	—	0	0	3	3
	情報工学科	2	2	—	—	1	2	7	3
	土木工学科	0	0	—	—	4	—	4	4
	機械工学科	1	1	—	—	1	—	3	2
2022年度（2023年卒業）	機械機能工学科	1	1	—	—	2	—	4	2
	材料工学科	—	—	1	2	—	—	3	2
	応用化学科	—	—	8	8	3	—	19	8
	電気工学科	3	3	—	—	—	—	6	3
	電子工学科	—	—	—	—	1	—	3	2
	情報通信工学科	2	2	—	—	2	2	8	3
	情報工学科	2	3	—	—	3	3	11	4
	土木工学科	—	—	—	—	1	—	1	1

* 複数免許取得者も1と数える

<システム工学部>

年度（卒業年）	学科	数学（一種）		理科（一種）		工業（一種）	情報（一種）	計	教員免許取得者数の実数*
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				
2016年度（2017年卒業）	電子情報システム学科	1	1	—	—	0	1	3	1
	機械制御システム学科	2	2	—	—	0	—	4	2
	環境システム学科	2	3	—	—	0	—	5	3
	生命科学科	2	2	7	7	3	—	21	8
	数理科学科	24	26	—	—	—	1	51	26
2017年度（2018年卒業）	電子情報システム学科	1	1	—	—	0	0	2	1
	機械制御システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	環境システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	生命科学科	0	0	10	10	0	—	20	10
	数理科学科	27	30	—	—	—	1	58	30
2018年度（2019年卒業）	電子情報システム学科	1	1	—	—	1	1	4	3
	機械制御システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	環境システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	生命科学科	0	0	3	3	1	—	7	4
	数理科学科	15	16	—	—	—	0	31	16
2019年度（2020年卒業）	電子情報システム学科	1	2	—	—	1	1	5	3
	機械制御システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	環境システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	生命科学科	0	0	4	5	0	—	9	5
	数理科学科	20	23	—	—	—	1	44	23
2020年度（2021年卒業）	電子情報システム学科	3	3	—	—	1	1	7	4
	機械制御システム学科	3	3	—	—	0	—	6	3
	環境システム学科	3	3	—	—	0	—	6	3
	生命科学科	1	1	13	14	0	—	29	15
	数理科学科	19	19	—	—	—	1	38	19
2021年度（2022年卒業）	電子情報システム学科	3	3	—	—	2	4	12	7
	機械制御システム学科	1	1	—	—	0	—	2	1
	環境システム学科	3	3	—	—	0	—	6	3
	生命科学科	2	2	7	8	1	—	20	8
	数理科学科	22	26	—	—	0	1	49	26
2022年度（2023年卒業）	電子情報システム学科	2	3	—	—	0	1	6	3
	機械制御システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	環境システム学科	0	0	—	—	0	—	0	0
	生命科学科	1	1	6	8	0	—	16	8
	数理科学科	16	16	—	—	—	0	32	16

* 複数免許取得者も1と数える

<デザイン工学部>

年度（卒業年）	学科	数学（一種）		理科（一種）		工業（一種）	情報（一種）	計	教員免許取得者数の実数*
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				
2016年度（2017年卒業）	デザイン工学科	—	—	—	—	1	—	1	1
2017年度（2018年卒業）	デザイン工学科	—	—	—	—	2	—	2	2
2018年度（2019年卒業）	デザイン工学科	—	—	—	—	0	—	0	0
2019年度（2020年卒業）	デザイン工学科	—	—	—	—	2	—	2	2
2020年度（2021年卒業）	デザイン工学科	—	—	—	—	3	—	3	3
2021年度（2022年卒業）	デザイン工学科	—	—	—	—	2	—	2	2
2022年度（2023年卒業）	デザイン工学科	—	—	—	—	2	—	2	2

* 複数免許取得者も1と数える

<大学院理工学研究科>

年度（卒業年）	学科	数学（専修）		理科（専修）		工業（専修）	情報（専修）	計	教員免許取得者数の実数※
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				
2016年度（2017年卒業）	電気電子情報工学専攻	—	—	—	—	0	0	0	0
	材料工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	応用化学専攻	—	—	—	—	—	—	0	0
	機械工学専攻	—	—	—	—	2	—	2	2
	建設工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	システム理工学専攻	2	2	0	0	0	—	4	2
2017年度（2018年卒業）	電気電子情報工学専攻	—	—	—	—	0	0	0	0
	材料工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	応用化学専攻	—	—	0	0	—	—	0	0
	機械工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	建設工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	システム理工学専攻	0	0	3	3	0	—	6	3
2018年度（2019年卒業）	電気電子情報工学専攻	—	—	—	—	0	1	1	1
	材料工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	応用化学専攻	—	—	1	1	—	—	2	1
	機械工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	建設工学専攻	—	—	—	—	1	—	1	1
	システム理工学専攻	1	1	0	0	0	—	2	1
	国際理工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
2019年度（2020年卒業）	電気電子情報工学専攻	—	—	—	—	0	0	0	0
	材料工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	応用化学専攻	—	—	4	4	—	—	0	4
	機械工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	建設工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	システム理工学専攻	0	0	1	1	0	—	0	1
	国際理工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
2020年度（2021年卒業）	電気電子情報工学専攻	—	—	—	—	0	0	0	0
	材料工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	応用化学専攻	—	—	0	0	—	—	0	0
	機械工学専攻	—	—	—	—	1	—	1	1
	建設工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	システム理工学専攻	1	1	0	0	0	—	2	1
	国際理工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
2021年度（2022年卒業）	電気電子情報工学専攻	—	—	—	—	3	1	4	4
	材料工学専攻	—	—	—	—	1	—	1	1
	応用化学専攻	—	—	1	1	—	—	2	1
	機械工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	建設工学専攻	—	—	—	—	0	—	0	0
	システム理工学専攻	3	3	2	2	0	—	10	5
	国際理工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
2022年度（2023年卒業）	電気電子情報工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
	材料工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
	応用化学専攻	—	—	1	1	—	—	2	1
	機械工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
	システム理工学専攻	2	2	—	—	—	—	4	2
	国際理工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
	社会基盤学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—
建築学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	

※複数免許取得者も1と数える

5. 卒業者の教員への就職の状況に関すること（施行規則第22条の6第5号関係）

学科別教員就職状況

工学部		2016卒			2017卒			2018卒			2019卒			2020卒			2021卒			2022卒			2023卒			合計
		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	
機械工学科	正																								0	
	他																									
機械機能工学科	正																								0	
	他																									
材料工学科	正																				1				2	
	他				1																					
応用化学科	正																						1		1	
	他				1																		1			
電気工学科	正																								0	
	他																									
電子工学科	正																								0	
	他																									
情報工学科	正		1																						1	
	他																									
通信工学科	正																								1	
	他							1																		
土木工学科	正																								0	
	他																									

システム理工学部		2016卒			2017卒			2018卒			2019卒			2020卒			2021卒			2022卒			2023卒			合計
		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	
電子情報システム学科	正																								2	
	他									1	1															
機械制御システム学科	正																								0	
	他																									
環境システム学科	正			1														1							4	
	他		1														1									
生命科学科	正					1																	1		5	
	他		3	1																				1		
数理科学科	正		5			1			6			1		4					1	1		2	1	46		
	他		6	3		3			6		2	1		3					1	2		2				

デザイン工学部		2016卒			2017卒			2018卒			2019卒			2020卒			2021卒			2022卒			2023卒			合計
		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	
デザイン工学科	正																	1							1	
	他																									

大学院		2016卒			2017卒			2018卒			2019卒			2020卒			2021卒			2022卒			2023卒			合計
		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	
電気電子情報工学専攻	正																								0	
	他																									
材料工学専攻	正																								0	
	他																									
応用化学専攻	正													1							1		1		3	
	他		1																							
機械工学専攻	正																								0	
	他																									
建設工学専攻	正																								0	
	他																									
システム理工学専攻	正		3			1			2			1									2				13	
	他			1		1															1	1		1		

※2017年度より募集停止

工学部		2016卒			2017卒			2018卒			2019卒			2020卒			合計
		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	
工学部建築学科	正																0
	他																
工学部建築工学科	正																1
	他												1				

6. 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること（第6号関係）

【2022年年度におけるFD・SD実施状況】

【教育能力開発（ED：Educational Development）プログラム】

（1）プレFD、入職から3年以内の教員を主たる対象とした教育能力開発

- (1.1) 大学教育開発論（プレFD、前期・後期開催）
- (1.2) 詳細シラバスの書き方WS（9月1日、3月3日開催）
- (1.3) 授業デザインWS（9月1日、3月13日開催）
- (1.4) 学生主体の授業運営手法WS（9月5日、3月23日開催）
- (1.5) 学生主体の授業運営手法WS 実践編（9月6日、3月24日開催）
- (1.6) TP作成・完成WS（作成WS 9月12～13日、2月28日～3月1日開催、
完成WS 5月21日、12月17日開催）

（2）理工系教育に関わる教員の基礎的・共通的な能力開発

- (2.1) 英語による授業のためのWS（8月5日開催）
- (2.2) 英語による授業のためのスキルアップ研修（2月24日開催）
- (2.3) ルーブリック評価入門WS（7月9日開催）
- (2.4) 理工系科目における評価について考えるWS（12月10日開催）
- (2.5) LMS使用法入門（学内のみ）（4月1日新任研修で実施）
- (2.6) 障がい学生への対応について学ぶ研修（学内のみ）4月9日開催

（3）理工系教育の強みをさらに伸ばす能力開発

- (3.1) 研究室指導に必要なコーチング技能入門WS（7月2日開催）
- (3.2) アカデミックアドバイザー入門WS（9月15日開催）
- (3.3) gPBL研究会（7月7日開催）
- (3.4) デザイン能力を育成する授業設計入門（10月29日開催）
- (3.5) 反転授業入門WS（5月28日開催）
- (3.6) グローバルPBL参加（随時）
- (3.7) SCOT研修へのオブザーバー参加（前期、後期開催）

【研究能力開発（RD：Research Development）プログラム】

1. 研究内容を分かりやすい言葉で伝えるためのWS（11月19日開催）
2. 教育成果を可視化するための統計手法入門（7月23日開催）
3. 高等教育開発セミナー（学内のみ）（8月4日開催）
4. 外部資金獲得支援（学内のみ）（5月20日、6月28日、7月2日開催）
5. 研究者倫理について理解する研修（学内のみ）（7月27日、29日開催）

【マネジメント能力開発（MD：Management Development）プログラム】

1. ミドルマネジメントについて考えるWS（6月27日開催）
2. 大学教員、職員のための知的財産マネジメント研修（10月15日開催）
3. 大学におけるダイバーシティについて理解する研修（学内のみ）9月8日職員向けで開催
4. AP作成・完成WS（作成WS 9月12～13日、2月28日～3月1日開催、
完成WS 5月21日、12月17日開催）
5. CC養成講座（愛媛大学と共催）（11月5～6日開催）
6. FDer養成講座（愛媛大学と共催）（6月25～26日開催）
7. SDC養成講座（愛媛大学と共催）（10月1～2日開催）
8. 安全衛生・危機管理に関する研修（学内のみ）（5月20日、9月21日、12月16日開催）